

平成29年度当初予算案

主要事項説明資料

建設交通部

主要事項説明資料目次

建設交通部

頁	事 業 名	担当課
1	生活・交通基盤整備事業費 安心・安全基盤整備事業費	監理課
2	防災基盤整備事業費 社会基盤長寿命化対策費 地域密着型社会資本整備事業費	監理課
3	共生社会実現基盤整備事業費	監理課 道路計画課 港湾課
4	防災基盤特別強化事業費	監理課
5	府民公募型整備事業費	監理課
6	地域主導型公共事業費	監理課
7	京都舞鶴港日本海側拠点機能推進事業費	港湾課
8	鉄道駅舎バリアフリー化設備整備事業費 鉄道駅利便性向上整備事業費	交通政策課
9	生活交通ネットワーク構築支援費 公共交通ネットワーク活性化事業費	交通政策課
10	J R奈良線複線化・高速化整備事業費	交通政策課
11	北近畿タンゴ鉄道支援費	交通政策課
12	地域公共交通網再構築事業費	交通政策課
13	地域でつくり・支える公共交通システム支援費	交通政策課
14	鴨川納涼事業費	河川課
15	住宅耐震化総合支援事業費	建築指導課
16	大規模建築物耐震化支援事業費	建築指導課
17	緊急輸送道路沿道建築物耐震化支援事業費	建築指導課
18	少子化対策総合戦略事業費	住宅課
19	次世代下宿「京都ソリデール」事業費	住宅課
20	「海の京都」事業費	港湾課 交通政策課
21	「森の京都」事業費	交通政策課
22	「お茶の京都」事業費	交通政策課
23	京都・かぐや姫観光推進事業費	道路建設課 道路管理課

平成29年度当初予算案主要事項説明

建設交通部

事業名	生活・交通基盤整備事業費 安心・安全基盤整備事業費										
予算額	32,077,969千円	新規・継続の別	継 続								
事業内容 〔 目 的 〕 〔 対 象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>(1) 京都の将来成長戦略を見据えた物流・人流の社会基盤整備を着実に推進</p> <p>(2) 大型台風や巨大地震などの大規模災害から、府民のいのちと暮らしを守るための安心・安全基盤整備を着実に推進</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="395 965 1409 1816"> <tr> <td data-bbox="395 965 799 1032">生活・交通基盤整備事業費</td> <td data-bbox="799 965 1409 1032" style="text-align: right;">17,621,730千円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="395 1032 1409 1496"> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 広域的・基幹的な役割を果たす道路の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・国道307号（奥山田バイパス）、国道372号（南八田道路）ほか ▶ 府内の中核都市をつなぐ道路の整備や渋滞が発生する場所の解消 <ul style="list-style-type: none"> ・八幡木津線（宮津～菱田）、小倉西舞鶴線（舞鶴市）、東中央線（木津川市）ほか ▶ 都市公園、府営住宅の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・鴨川公園、山城総合運動公園、宇治公園ほか ・芥子谷団地（舞鶴市）ほか </td> <td data-bbox="799 1032 1409 1496"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="395 1496 799 1563">安心・安全基盤整備事業費</td> <td data-bbox="799 1496 1409 1563" style="text-align: right;">14,456,239千円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="395 1563 1409 1816"> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 頻発する集中豪雨を踏まえ、浸水被害を減少させるための河川改修、土砂災害対策等を推進 <ul style="list-style-type: none"> ・鴨川（京都市）、弘法川・法川（福知山市）、古川（城陽市）、桂川（亀岡市）、福田川（京丹後市）、北川（京都市）、大町谷川（南丹市）、六万部地区（伊根町）ほか </td> <td data-bbox="799 1563 1409 1816"></td> </tr> </table>			生活・交通基盤整備事業費	17,621,730千円	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 広域的・基幹的な役割を果たす道路の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・国道307号（奥山田バイパス）、国道372号（南八田道路）ほか ▶ 府内の中核都市をつなぐ道路の整備や渋滞が発生する場所の解消 <ul style="list-style-type: none"> ・八幡木津線（宮津～菱田）、小倉西舞鶴線（舞鶴市）、東中央線（木津川市）ほか ▶ 都市公園、府営住宅の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・鴨川公園、山城総合運動公園、宇治公園ほか ・芥子谷団地（舞鶴市）ほか 		安心・安全基盤整備事業費	14,456,239千円	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 頻発する集中豪雨を踏まえ、浸水被害を減少させるための河川改修、土砂災害対策等を推進 <ul style="list-style-type: none"> ・鴨川（京都市）、弘法川・法川（福知山市）、古川（城陽市）、桂川（亀岡市）、福田川（京丹後市）、北川（京都市）、大町谷川（南丹市）、六万部地区（伊根町）ほか 	
生活・交通基盤整備事業費	17,621,730千円										
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 広域的・基幹的な役割を果たす道路の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・国道307号（奥山田バイパス）、国道372号（南八田道路）ほか ▶ 府内の中核都市をつなぐ道路の整備や渋滞が発生する場所の解消 <ul style="list-style-type: none"> ・八幡木津線（宮津～菱田）、小倉西舞鶴線（舞鶴市）、東中央線（木津川市）ほか ▶ 都市公園、府営住宅の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・鴨川公園、山城総合運動公園、宇治公園ほか ・芥子谷団地（舞鶴市）ほか 											
安心・安全基盤整備事業費	14,456,239千円										
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 頻発する集中豪雨を踏まえ、浸水被害を減少させるための河川改修、土砂災害対策等を推進 <ul style="list-style-type: none"> ・鴨川（京都市）、弘法川・法川（福知山市）、古川（城陽市）、桂川（亀岡市）、福田川（京丹後市）、北川（京都市）、大町谷川（南丹市）、六万部地区（伊根町）ほか 											
担当課・係名	監 理 課 経 理 担 当	課・係直通電話番号	075-414-5173								

平成29年度当初予算案主要事項説明

建設交通部

事業名	防災基盤整備事業費 社会基盤長寿命化対策費 地域密着型社会資本整備事業費														
予算額	9,802,665千円	新規・継続の別	継 続												
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>府民のくらしの安心・安全を守るための防災基盤整備、橋梁等社会インフラの計画的な予防補修、きめ細やかな小規模改良事業を実施</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="395 965 1407 1809"> <tr> <td data-bbox="395 965 1015 1037">防災基盤整備事業費</td> <td data-bbox="1015 965 1407 1037" style="text-align: right;">2,271,346千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="395 1037 1407 1395"> 府民の安心・安全を守るための防災基盤整備について、ソフト・ハード対策を最適に組み合わせながら、重点実施 <ul style="list-style-type: none"> ▶ ソフト対策 <ul style="list-style-type: none"> ・土砂災害警戒情報システムの運用 ほか ▶ ハード対策 <ul style="list-style-type: none"> ・天井川対策の重点化、河川管理施設機能向上、避難所等の防災拠点の保全 ほか </td> </tr> <tr> <td data-bbox="395 1395 1015 1467">社会基盤長寿命化対策費</td> <td data-bbox="1015 1395 1407 1467" style="text-align: right;">910,713千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="395 1467 1407 1538">橋りょう、舗装、砂防施設の予防補修を実施</td> </tr> <tr> <td data-bbox="395 1538 1015 1610">地域密着型社会資本整備事業費</td> <td data-bbox="1015 1538 1407 1610" style="text-align: right;">6,620,606千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="395 1610 1407 1809"> 府民生活や地域の安心・安全の確保に繋がる、きめ細やかな小規模改良事業を実施 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 地域道路の1.5車線的整備、道路未改良区間の拡幅 ほか ▶ 河川の浚渫、護岸補修 ほか </td> </tr> </table>			防災基盤整備事業費	2,271,346千円	府民の安心・安全を守るための防災基盤整備について、ソフト・ハード対策を最適に組み合わせながら、重点実施 <ul style="list-style-type: none"> ▶ ソフト対策 <ul style="list-style-type: none"> ・土砂災害警戒情報システムの運用 ほか ▶ ハード対策 <ul style="list-style-type: none"> ・天井川対策の重点化、河川管理施設機能向上、避難所等の防災拠点の保全 ほか 		社会基盤長寿命化対策費	910,713千円	橋りょう、舗装、砂防施設の予防補修を実施		地域密着型社会資本整備事業費	6,620,606千円	府民生活や地域の安心・安全の確保に繋がる、きめ細やかな小規模改良事業を実施 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 地域道路の1.5車線的整備、道路未改良区間の拡幅 ほか ▶ 河川の浚渫、護岸補修 ほか 	
防災基盤整備事業費	2,271,346千円														
府民の安心・安全を守るための防災基盤整備について、ソフト・ハード対策を最適に組み合わせながら、重点実施 <ul style="list-style-type: none"> ▶ ソフト対策 <ul style="list-style-type: none"> ・土砂災害警戒情報システムの運用 ほか ▶ ハード対策 <ul style="list-style-type: none"> ・天井川対策の重点化、河川管理施設機能向上、避難所等の防災拠点の保全 ほか 															
社会基盤長寿命化対策費	910,713千円														
橋りょう、舗装、砂防施設の予防補修を実施															
地域密着型社会資本整備事業費	6,620,606千円														
府民生活や地域の安心・安全の確保に繋がる、きめ細やかな小規模改良事業を実施 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 地域道路の1.5車線的整備、道路未改良区間の拡幅 ほか ▶ 河川の浚渫、護岸補修 ほか 															
担当課・係名	監 理 課 経 理 担 当	課・係直通電話番号	075-414-5173												

平成29年度当初予算案主要事項説明

共 通

事業名	共生社会実現基盤整備事業費		
予算額	34,324,003千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 〔目的〕 対 象 方法等	<p>1 趣 旨 共生を支える地域の交流促進や安心・安全の強化につながる基盤整備を実施</p> <p>2 事業内容</p> <p>新規 交流促進・安全基盤整備事業費 80,000千円 <small>(担当課：道路計画課)</small> 地域の交流促進や安心・安全の強化につながる新たな基盤整備に着手 ・宇治木屋線<犬打峠> バイパス整備 (宇治田原町・和東町) ・宇治田原山手線 バイパス整備 (宇治田原町)</p> <p>拡充 府民公募型整備事業費 (建設交通部所管分) 3,500,000千円 <small>(担当課：監理課)</small> 府民からの提案による身近な安心・安全整備をさらに推進</p> <p>継続 専用球技場整備費 1,995,000千円 <small>(担当課：スポーツ施設整備課スタジアム担当)</small> アユモドキ等の自然と共生するスタジアムの整備に向けた工事等を推進</p> <p>新規 スポーツ拠点施設充実費 (内アイススケート場) 25,000千円 <small>(担当課：スポーツ施設整備課スポーツ施設担当)</small> 山城総合運動公園にアイススケート場を整備 (②造成設計等)</p> <p>新規 京都舞鶴港「海の京都駅 (仮称)」推進事業費 232,000千円 <small>(担当課：港湾課)</small> 荷役機能の高度化と併せた上屋改装による旅客ターミナルスペースの増及び観光仕分けや食、特産品、体験等によるおもてなし実施のための観光拠点施設の整備</p> <p>拡充 防災基盤特別強化事業費 28,492,003千円 <small>(担当課：共通)</small> 頻発する集中豪雨や南海トラフ地震等に備え、総合的な治水対策や耐震化対策など必要な防災・減災対策を強化</p>		
担当課・係名	スポーツ施設整備課 スタジアム担当 監 理 課 経 理 担 当 道 路 計 画 課 計 画 担 当 港 湾 課 建 設 担 当	課・係直通電話番号	075-414-4284 075-414-4284 075-414-5173 075-414-5248 075-414-5303

平成29年度当初予算案主要事項説明

建設交通部
教育委員会
警察本部

事業名	府民公募型整備事業費														
予算額	3,850,000千円	新規・継続の別	拡充												
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>府民からの安心・安全などにつながる提案により、公共事業を実施することで、身近な公共施設の整備を推進</p> <p>(1) 安心・安全整備 交通安全対策や災害防止対策等</p> <p>(2) 景観整備 施設の美化整備</p> <p>2 事業概要 (百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業内容</th> <th>所要額</th> <th>所管</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>道路舗装の補修 道路側溝の整備 河川護岸の補修 河川の浚渫 道路照明施設の再塗装 ガードレールなど防護柵の再塗装 【 拡 充 】</td> <td>3,500</td> <td>建設交通部</td> </tr> <tr> <td>府立学校施設の補修 社会教育施設等の補修</td> <td>100</td> <td>教育委員会</td> </tr> <tr> <td>信号機の新設 信号機の改良 (歩行者用灯器の増灯、視覚障害者用付加装置の設置)</td> <td>250</td> <td>警察本部</td> </tr> </tbody> </table>			事業内容	所要額	所管	道路舗装の補修 道路側溝の整備 河川護岸の補修 河川の浚渫 道路照明施設の再塗装 ガードレールなど防護柵の再塗装 【 拡 充 】	3,500	建設交通部	府立学校施設の補修 社会教育施設等の補修	100	教育委員会	信号機の新設 信号機の改良 (歩行者用灯器の増灯、視覚障害者用付加装置の設置)	250	警察本部
事業内容	所要額	所管													
道路舗装の補修 道路側溝の整備 河川護岸の補修 河川の浚渫 道路照明施設の再塗装 ガードレールなど防護柵の再塗装 【 拡 充 】	3,500	建設交通部													
府立学校施設の補修 社会教育施設等の補修	100	教育委員会													
信号機の新設 信号機の改良 (歩行者用灯器の増灯、視覚障害者用付加装置の設置)	250	警察本部													
担当課・係名	監理課 経理担当 管理課 管理担当 警察本部 交通規制課管制センター	課・係直通電話番号	075-414-5173 075-414-5768 (代)075-451-9111 (内5211)												

平成29年度当初予算案主要事項説明

建設交通部

事業名	地域主導型公共事業費		
予算額	200,000千円	新規・継続の別	継 続
事業内容 〔 目的 〕 〔 対 象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>自治会等の地域団体から、まちづくりにつながる公共事業について提案を受け、地域、市町村、府が連携し、一体となって事業を実施することにより、地域の課題解決や活性化を推進</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 提案者 府内の地域（自治会、商店街、区など） 地域と密接に関係する団体（PTA、商工会など）</p> <p>(2) 対象事業 ○地域のまちづくりや活性化における課題の解決に繋がる府管理施設に関する事業 ○事業期間3年程度で効果発現できるもの ○提案内容が地権者を含めた地域の総意であるもの ○府事業と併せて地域や市町村が活動や取組等を行うもの</p> <p>(3) 事業テーマ 通学安全、景観・観光、商店街活性化 等</p>		
担当課・係名	監 理 課 経 理 担 当	課・係直通電話番号	075-414-5173

平成29年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部、建設交通部

事業名	京都舞鶴港日本海側拠点機能推進事業費		
予算額	769,100千円 (うち港湾事業特別会計 318,000千円)	新規・継続の別	一部新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 日本海側拠点港である京都舞鶴港において、国際海上コンテナ航路の拡充、国際フェリー航路の利用促進、外航クルーズの誘致及びクルーズ船寄港回数増を踏まえたターミナル機能の向上に向けたソフト・ハード一体となった事業を推進</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) コンテナ15,000TEU実現事業 45,500千円 (担当課:海外経済課) 既存航路の拡充や新規航路開拓のため、コンテナ貨物の15,000TEUの確保を目指して、大口貨物の獲得等に向けた取組の推進</p> <p>(2) 日韓露国際フェリー航路利用拡大事業 14,800千円 (担当課:海外経済課) 平成27年7月に開設された日韓露国際フェリーの直行航路化を実現するとともに、貨物の更なる集荷を促進</p> <p>(3) 国際クルーズ誘致事業 26,500千円 (担当課:海外経済課) ・ 急増するアジアのクルーズをターゲットに、日本海側諸港(小樽港、伏木富山港等)と連携した共同プロモーション活動の展開等、クルーズ客船の誘致活動を実施 ・ 地元が一体となって乗船客への「おもてなし」を提供し、京都府の観光振興、物産振興、クルーズ誘致を促進</p> <p>新規 (4) 京都舞鶴港「海の京都駅(仮称)」推進事業 232,000千円 (担当課:港湾課) 荷役機能の高度化と併せた上屋改装による旅客ターミナルスペースの増及び観光仕分けや食、特産品、体験等によるおもてなし実施のための観光拠点施設の整備</p> <p>(5) 京都舞鶴港物流基盤重点整備事業 450,300千円 (担当課:港湾課) 舞鶴国際ふ頭の岸壁を延伸する国直轄工事と連動し、同ふ頭の物流ターミナルとしての機能を拡充するため、ふ頭用地とクレーンを整備</p>		
担当課・担当名	海外経済課 港湾経済担当 港湾課 建設担当	課・担当電話番号	075-414-4844 075-414-5303

平成29年度当初予算案主要事項説明

建設交通部

事業名	鉄道駅舎バリアフリー化設備整備事業費 鉄道駅利便性向上整備事業費																					
予算額	201,758千円	新規・継続の別	継続																			
事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>鉄道駅の利便性安全性の向上等を図るため、国庫補助制度と協調し、関係市町とともに、鉄道事業者が行うバリアフリー化事業等に対して助成</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 鉄道駅舎バリアフリー化設備整備事業費 (114,858千円)</p> <table border="1" data-bbox="461 1066 1377 1408"> <thead> <tr> <th>対象駅</th> <th>主な整備項目</th> <th>予定年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>J R 木幡駅</td> <td>エレベーター設置 他</td> <td>28～29</td> </tr> <tr> <td>J R 亀岡駅</td> <td rowspan="2">内方線付き点状ブロック</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>J R 京田辺駅</td> <td>29</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 鉄道駅利便性向上整備事業費 (86,900千円)</p> <table border="1" data-bbox="461 1547 1377 1789"> <thead> <tr> <th>対象駅</th> <th>主な整備項目</th> <th>予定年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>阪急／京福 西院駅</td> <td rowspan="2">エレベーター設置 多機能トイレ 他</td> <td>26～31</td> </tr> <tr> <td>J R 西大路駅</td> <td>29～32</td> </tr> </tbody> </table>			対象駅	主な整備項目	予定年度	J R 木幡駅	エレベーター設置 他	28～29	J R 亀岡駅	内方線付き点状ブロック	29	J R 京田辺駅	29	対象駅	主な整備項目	予定年度	阪急／京福 西院駅	エレベーター設置 多機能トイレ 他	26～31	J R 西大路駅	29～32
対象駅	主な整備項目	予定年度																				
J R 木幡駅	エレベーター設置 他	28～29																				
J R 亀岡駅	内方線付き点状ブロック	29																				
J R 京田辺駅		29																				
対象駅	主な整備項目	予定年度																				
阪急／京福 西院駅	エレベーター設置 多機能トイレ 他	26～31																				
J R 西大路駅		29～32																				
担当課・係名	交通政策課 整備担当	課・係 直通電話番号	075-414-4360																			

平成29年度当初予算案主要事項説明

建設交通部

事業名	生活交通ネットワーク構築支援費 公共交通ネットワーク活性化事業費		
予算額	385,675千円	新規・継続の別	継 続
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>公共交通は、利用者減少とサービス低下の悪循環に陥っており、地域住民の生活の足を確保するために、市町村や事業者に対するバス路線維持の支援や、乗り継ぎ改善による利便性向上等に対する支援を行う。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 生活交通ネットワーク構築支援費 (383,675千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活路線の維持確保に向けた運行経費に対する支援 ・車両のバリアフリー化を進めるとともに、路線維持に必要な車両確保に対する支援 <p>(2) 公共交通ネットワーク活性化事業費 (2,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業者が行うバスロケーションシステムの整備等 I C T を活用した情報発信に対する支援 ・モビリティ・マネジメントの実施 		
担当課・係名	交通政策課 企画担当	課・係 直通電話番号	075-414-5143

平成29年度当初予算案主要事項説明

建設交通部

事業名	JR奈良線複線化・高速化整備事業費		
予算額	1,122,175千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>二つの古都（京都－奈良）を結ぶJR奈良線の利便性向上による京都府南部地域の活性化を図るため、JR奈良線の複線化・高速化第二期事業の早期完成を目指す。</p> <p>2 事業概要</p> <p>◇複線化本体事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉄道施設設計 ・線増工事 ・京都駅構内改良工事 <p>◇複線化に伴う関連事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・玉水駅（H27～H31） 駅舎橋上化 ・新田駅（H28～H29） 東側駅舎新設 ・六地藏駅（H28～H34） 駅舎改築 		
担当課・係名	交通政策課 整備担当	課・係直通電話番号	075-414-4360

平成29年度当初予算案主要事項説明

建設交通部

事業名	北近畿タンゴ鉄道支援費		
予算額	326,362千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>安心・安全・快適性を確保するための基盤部分（インフラ）に対する支援を行う。</p> <p>2 事業内容</p> <p>◇基盤管理補助</p> <p>基盤部分（線路・電路・車両）の維持管理等に係る経費に対するの支援</p>		
担当課・係名	交通政策課 調整担当	課・係直通電話番号	075-414-4360

平成29年度当初予算案主要事項説明

建設交通部

事業名	地域公共交通網再構築事業費																		
予算額	32,800千円	新規・継続の別	拡充																
事業内容 〔目的〕 対 象 〔方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>住民にとってなくてはならない移動手段である地域の鉄道を守るため、鉄道駅の賑わいの創出と公共交通の利用促進を図る「駅再生プロジェクト」の取組に対する支援を行う。</p> <p>2 事業内容</p> <p>駅再生プロジェクト推進事業費</p> <table border="1" data-bbox="432 1137 1331 1659"> <thead> <tr> <th>対象駅</th> <th>主な整備項目</th> <th>事業年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>笠置駅</td> <td rowspan="6" style="text-align: center;"> 駅舎内外装の改装 観光案内の整備 駅前広場の改良 等 </td> <td>29～30</td> </tr> <tr> <td>大河原駅</td> <td>29～30</td> </tr> <tr> <td>和知駅</td> <td>29～30</td> </tr> <tr> <td>山家駅</td> <td>29～30</td> </tr> <tr> <td>丹後由良駅</td> <td>28～29</td> </tr> <tr> <td>久美浜駅</td> <td>28～29</td> </tr> </tbody> </table>			対象駅	主な整備項目	事業年度	笠置駅	駅舎内外装の改装 観光案内の整備 駅前広場の改良 等	29～30	大河原駅	29～30	和知駅	29～30	山家駅	29～30	丹後由良駅	28～29	久美浜駅	28～29
対象駅	主な整備項目	事業年度																	
笠置駅	駅舎内外装の改装 観光案内の整備 駅前広場の改良 等	29～30																	
大河原駅		29～30																	
和知駅		29～30																	
山家駅		29～30																	
丹後由良駅		28～29																	
久美浜駅		28～29																	
担当課・係名	交通政策課 整備担当 交通政策課 調整担当	課・係直通電話番号	075-414-4360																

平成29年度当初予算案主要事項説明

建設交通部

事業名	地域でつくり・支える公共交通システム支援費		
予算額	10,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>人口減少や少子高齢化等の問題は、都市近郊にも広がりつつあり、生活交通対策の重要性が増していることから、地域公共交通網形成計画等の計画に基づいて行われる交通再編に対して支援を行う。</p> <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 交通再編に向けた実証運行経費に対する支援 ・ 地域の実態に応じた車両、予約システム等の導入に対する支援 ・ 利用促進、効果検証に対する支援 		
担当課・係名	交通政策課 企画担当	課・係直通電話番号	075-414-5143

平成29年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部
建設交通部

事業名	鴨川納涼事業費		
予算額	14,800千円	新規・継続の別	継続
<p>事業内容</p> <p>目的 対象 方法等</p>	<p>1 趣 旨 鴨川美化啓発活動として昭和44年より開催され、多くの府民に親しまれ京の夏の風物詩として定着した「鴨川納涼」を、河川愛護、環境保全の啓発及び「京の七夕」の中核事業として実施</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 開催時期 平成29年8月5日(土)～6日(日)(予定)</p> <p>(2) 開催場所 鴨川河川敷(四条～三条間)</p> <p>(3) 事業主体 鴨川納涼実行委員会 <構成団体> 〔 京都府、京都市、京都商工会議所、(公社)京都府観光連盟、 (公社)京都市観光協会、鴨川を美しくする会、 京都ふるさとの集い連合会 〕</p> <p>(4) 内 容 ・河川愛護、水環境保全、地球温暖化防止等の啓発 ・京都の伝統産業、文化の紹介 ・京都ふるさとの集い連合会によるふるさと製品の展示即売 ・同時開催の「京の七夕」との連携企画</p>		
担当課・担当名	観光振興課 観光振興担当 河川課 管理担当	課・担当電話番号	075-414-4841 075-414-5284

平成29年度当初予算案主要事項説明

建設交通部

事業名	住宅耐震化総合支援事業費																									
予算額	170,000千円	新規・継続の別	継 続																							
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 京都府建築物耐震改修促進計画に基づき、住宅の耐震化率向上を図るため、耐震診断・耐震改修工事及び耐震シェルター設置の助成を行い大地震による被害の減災を目指す。</p> <p>2 事業内容</p> <p>①耐震診断 ◇耐震診断事業を実施する市町村に対し、その経費の一部を補助</p> <table border="1" data-bbox="448 1066 1401 1189"> <tr> <td>昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅</td> </tr> <tr> <td>診断結果の通知、耐震工事費の提示、改修に関する提案、アドバイスを実施</td> </tr> <tr> <td>補助対象額 5万円/戸（別途府民負担額 3千円）</td> </tr> </table> <p>②耐震改修 ◇耐震改修事業等を実施する市町村に対し、その経費の一部を補助</p> <table border="1" data-bbox="448 1308 1401 1733"> <thead> <tr> <th>助成区分</th> <th>耐震改修</th> <th>簡易耐震改修</th> <th>耐震シェルター設置*</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象住宅</td> <td colspan="3">昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅</td> </tr> <tr> <td>対象経費</td> <td>改修後の評点が0.7以上に向上する改修に要する費用</td> <td>屋根の軽量化等、耐震性が確実に向上する改修に要する費用</td> <td>耐震シェルター設置に要する費用</td> </tr> <tr> <td>耐震診断</td> <td>必要</td> <td>市町村において簡易審査を実施</td> <td>市町村において簡易審査を実施</td> </tr> <tr> <td>補助基本額</td> <td>補助率3/4 上限90万円/戸</td> <td>補助率3/4 上限30万円/戸</td> <td>補助率3/4 上限30万円/戸</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">*高齢者等の居住に限る</p>			昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅	診断結果の通知、耐震工事費の提示、改修に関する提案、アドバイスを実施	補助対象額 5万円/戸（別途府民負担額 3千円）	助成区分	耐震改修	簡易耐震改修	耐震シェルター設置*	対象住宅	昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅			対象経費	改修後の評点が0.7以上に向上する改修に要する費用	屋根の軽量化等、耐震性が確実に向上する改修に要する費用	耐震シェルター設置に要する費用	耐震診断	必要	市町村において簡易審査を実施	市町村において簡易審査を実施	補助基本額	補助率3/4 上限90万円/戸	補助率3/4 上限30万円/戸	補助率3/4 上限30万円/戸
昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅																										
診断結果の通知、耐震工事費の提示、改修に関する提案、アドバイスを実施																										
補助対象額 5万円/戸（別途府民負担額 3千円）																										
助成区分	耐震改修	簡易耐震改修	耐震シェルター設置*																							
対象住宅	昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅																									
対象経費	改修後の評点が0.7以上に向上する改修に要する費用	屋根の軽量化等、耐震性が確実に向上する改修に要する費用	耐震シェルター設置に要する費用																							
耐震診断	必要	市町村において簡易審査を実施	市町村において簡易審査を実施																							
補助基本額	補助率3/4 上限90万円/戸	補助率3/4 上限30万円/戸	補助率3/4 上限30万円/戸																							
担当課・係名	建築指導課 建築防災・安全担当	課・係直通電話番号	075-414-5346																							

平成29年度当初予算案主要事項説明

建設交通部

事業名	大規模建築物耐震化支援事業費																	
予算額	31,990千円	新規・継続の別	継 続															
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>建築物の耐震改修の促進に関する法律の改正（平成25年11月施行）により耐震診断が義務化された民間の大規模建築物に関する耐震化支援事業を実施する市町村に対する助成</p> <p>2 事業概要</p> <p>[補助対象] 不特定多数の者や避難において特に配慮を要する者が利用する建築物で耐震化を図る民間の大規模な建築物</p> <p>[負担割合]</p> <table border="1" data-bbox="466 1355 1377 1503"> <thead> <tr> <th></th> <th>国</th> <th>市町村</th> <th>府</th> <th>所有者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設 計</td> <td>1 / 2</td> <td>1 / 6</td> <td>1 / 6</td> <td>1 / 6</td> </tr> <tr> <td>改 修</td> <td>33.3%</td> <td>5.75%</td> <td>5.75%</td> <td>55.2%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※不特定多数の者が利用する建築物の改修については、災害時の社会貢献が要件</p>				国	市町村	府	所有者	設 計	1 / 2	1 / 6	1 / 6	1 / 6	改 修	33.3%	5.75%	5.75%	55.2%
	国	市町村	府	所有者														
設 計	1 / 2	1 / 6	1 / 6	1 / 6														
改 修	33.3%	5.75%	5.75%	55.2%														
担当課・係名	建築指導課 建築防災・安全担当	課・係直通電話番号	075-414-5346															

平成29年度当初予算案主要事項説明

建設交通部

事業名	緊急輸送道路沿道建築物耐震化支援事業費		
予算額	82,580千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>京丹後市から木津川市までの高速道路軸が開通し、緊急輸送の強化が図られることから、地震発生時の迅速な救援活動を確保するため、緊急輸送道路の沿道建築物の耐震化を支援</p> <p>2 事業概要</p> <p>[補助対象] 地震時に道路を閉塞するおそれがある建築物で、昭和56年5月31日以前に着工した建築物</p> <p>[補助事業] 緊急輸送道路の沿道建築物（想定 115棟）の耐震化（耐震診断・耐震設計・耐震改修）を支援</p>		
担当課・係名	建築指導課 建築防災・安全担当	課・係直通電話番号	075-414-5346

平成29年度当初予算案主要事項説明

建設交通部

事業名	少子化対策総合戦略事業費		
予算額	22,000千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 事業目的</p> <p>少子高齢化等の社会経済情勢の変化に対応し、府営住宅の面積の広い住戸を子育て世帯向けとして供給するための改修等を、ソフト・ハード両面で実施</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 子育て世帯居住支援</p> <p>○面積の広い住戸を子育て世帯向けに提供するため、大規模住戸に住む単身者等の住替え促進により子育て世帯向け住戸を供給 ※60㎡超の既存住戸に居住する、2人以下世帯の住替えを対象 (限度額176千円/世帯)</p> <p style="text-align: right;"><u>2,000千円</u></p> <p>(2) 子育て支援住宅整備(新規)</p> <p>○面積の広い既存空家のLDK化等の改修を行い、子育て専用住戸(期限付き住戸)として供給(20戸)</p> <p>既存空家改修 1,000千円×20戸 <u>20,000千円</u></p>		
担当課・係名	整備担当 住宅課 管理担当	課・係直通電話番号	075-414-5363 075-414-5366

平成29年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部
建設交通部

事業名	次世代下宿「京都ソリデール」事業費						
予算額	16,000千円	新規・継続の別	一部新規				
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>若者の府外への転出抑制、府外からの流入促進及び地方への定住促進を図るため、若者への低廉で質の高い住宅確保と自宅の一室を提供する高齢者との交流を図る同居マッチングシステムを構築し、京都ならではの次世代下宿「京都ソリデール」事業を実施</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 若者への低廉で質の高い住宅確保と、若者に自宅の一室を提供する高齢者との交流を図るため、改修が必要な住宅のリフォーム補助と同居マッチングを実施 (14,000千円) (担当課：住宅課)</p> <p>■リフォーム補助概要</p> <table border="1" data-bbox="517 1281 1315 1498"> <tr> <td data-bbox="517 1281 699 1413">対象経費</td> <td data-bbox="699 1281 1315 1413">若者と高齢者の同居に必要なリフォーム工事に要する経費</td> </tr> <tr> <td data-bbox="517 1413 699 1498">補助額</td> <td data-bbox="699 1413 1315 1498">上限90万円(補助率1/2)</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">※自己負担額は、府住宅改良資金融資制度の対象</p> <p>■同居マッチング 目標：30組</p> <p>○(2) ひとり親家庭、生活困窮世帯の子等が大学進学等により利用する場合、下宿代の一部(1/3、上限2万円)を支援 (2,000千円) (担当課：家庭支援課)</p>			対象経費	若者と高齢者の同居に必要なリフォーム工事に要する経費	補助額	上限90万円(補助率1/2)
対象経費	若者と高齢者の同居に必要なリフォーム工事に要する経費						
補助額	上限90万円(補助率1/2)						
担当課・係名	家庭支援課 母子・父子担当 住宅課 計画担当	課・係直通電話番号	075-414-4584 075-414-5361				

平成29年度 当初予算案主要事項説明

共 通

事業名	「海の京都」事業費		
予算額	841,175千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 日本の顔となる「ブランド観光地域」に向け、新たなステージへステップアップを図り、「海の京都」の持続的展開を図るため、新たな観光地経営の主体となるDMOを活用し、地域の総力を結集して観光地域づくりを推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>○ DMOによる「海の京都」の持続的展開 102,000千円 ・観光地域づくりの中核・舵取り役として、DMOにより観光交流・観光消費額の拡大や地域資源のブランド化を図り、地域の稼ぐ力を創出 ・「海の京都」の取組で醸成された地域のつながりや盛り上がりの機運を、ターゲットイヤー後も、持続・発展させていくためのイベントの実施 等</p> <p>○ ブランド観光地域に向けた受入基盤の強化 692,775千円 ・クルーズ船寄港増を踏まえた利便性向上やおもてなし対策の推進 ・兵庫県・鳥取県等と連携した山陰海岸世界ジオパークの景観保全・地域振興 ・統一感のある魅力的な景観形成を図るための修景整備 等</p> <p>○ 「海の京都」ブランドのPR 46,400千円 ・丹後王国「食のみやこ」の10次産業化等拠点づくりの推進 ・丹後とり貝や岩がき等の「海の京都」の魅力を代表する水産物の生産拡大、地域ブランド創出の推進 等</p>		
担当課・担当名	<p>①企画理事付 企画総務課 総務企画担当</p> <p>②計画推進課 計画・地域担当</p> <p>③文化政策課 企画・生涯学習担当</p> <p>④自然環境保全課 自然環境担当 自然公園担当</p> <p>総合就業支援室 京都ジョブパーク担当</p> <p>⑤海外経済課 港湾経済担当</p> <p>⑥観光振興課 観光振興担当</p> <p>⑦農村振興課 地域活性化担当</p> <p>⑧経営支援・担い手育成課 農業ビジネス担当</p> <p>⑨水産課 漁政企画担当</p> <p>⑩港湾課 建設担当</p> <p>⑪交通政策課 調整担当</p>	課・担当電話番号	<p>075-414-4529</p> <p>075-414-4336</p> <p>075-414-4347</p> <p>075-414-4217</p> <p>075-414-4378</p> <p>〃</p> <p>075-682-8913</p> <p>075-414-4844</p> <p>075-414-4841</p> <p>075-414-4906</p> <p>075-414-4912</p> <p>075-414-4992</p> <p>075-414-5303</p> <p>075-414-4360</p>

「海の京都」事業一覧

(単位:千円)

NO	事業名	概要	予算額	部局名	
1 DMOによる「海の京都」の持続的展開					
	「海の京都」DMO推進事業費	観光地域づくりの中核・舵取り役として、観光交流・観光消費額の拡大や、地域資源のブランド化を図り、地域の稼ぐ力を創出	85,000	企画理事付	①
新	「海の京都クルージングフェスタ」開催事業費	「海の京都」の取組で醸成された地域のつながりや盛り上がりの機運を、ターゲットイヤー後も、持続・発展させていくため、地域がひとつになるイベントを開催	8,000	企画理事付	①
新	「もうひとつの京都」観光PR事業(共通)	「海の京都」「森の京都」「お茶の京都」「竹の里・乙訓」の魅力ある観光情報を積極的に発信し、府域への観光誘客を図る	9,000	商工労働観光部	⑥
小 計			102,000		
2 ブランド観光地域に向けた受入基盤の強化					
	京都舞鶴港日本海側拠点機能推進費(国際クルーズ誘致事業費)	日本海側諸港との連携強化、京都舞鶴港の背後観光地の魅力を海外に広くアピールするとともに、地元の受入体制を強化することにより、国際クルーズの誘致を推進	26,500	商工労働観光部	⑤
新	京都舞鶴港「海の京都駅(仮称)」推進事業費	クルーズ船寄港回数増を踏まえ、待合や税関等対応時の利便性向上、おもてなし機能の強化による満足度向上策の実施	232,000	建設交通部	⑩
新	「海・森の京都」を食いつくせ！フェスタ事業費(共通)	食による地域の魅力発信のため、「海・森の京都」の魅力ある食べものを京都舞鶴港第2ふ頭周辺に集めた食の大型イベントを開催し、クルーズ客船乗客をはじめ地域内外に広くPR	2,000	中丹広域振興局	②
新	クルーズ客船おもてなし誘客推進事業費	クルーズ客船乗客等に対して、港のおもてなし拠点施設での賑わいづくりのため、食・特産品・体験等のフェアの開催とおもてなしの実施	4,000	中丹広域振興局	②
	地域構想推進美観事業費(共通)	統一コンセプトに基づく観光関連施設の外装改修等の修景に必要な経費に対する助成	10,000	商工労働観光部	⑥
	「命の里」農山漁村里力再生事業費(共通)	過疎化・高齢化が進む農山漁村において、集落が連携した「里力」の再生活動を総合的に支援	94,500	農林水産部	⑦
新	京都移住促進プロジェクト事業費(共通)	農山漁村の担い手が減少する中、新たな担い手の確保を核とした都市との共生によるまちづくりを総合的に推進し、活力ある地域を創出	262,975	政策企画部・商工労働観光部・農林水産部	⑦
	地域公共交通網再構築事業費(駅再生プロジェクト推進事業)(共通)	公共交通の維持確保を図るため、市町村が実施する駅及び駅周辺の賑わい復活、交通結節機能の再生への取組に対して助成	32,800	建設交通部	⑪
	新・世界遺産事業費	天橋立の普遍的価値を高めるため調査研究項目を強化するとともに、地元等でのシンポジウム開催を通じて、世界遺産登録へ向けた取組を広く周知	2,000	文化スポーツ部	③
	山陰海岸世界ジオパーク推進事業費	世界ジオパーク活動のユネスコ正式事業化を踏まえ、兵庫県・鳥取県等と連携し、山陰海岸世界ジオパークの貴重な地質資源や景観の保全と、観光・ジオツーリズムなど地域振興の取組を展開	4,600	環境部	④

(問合せ先)

NO	事業名	概要	予算額	部局名	
新	丹後海と星の見える丘公園整備費	自然体験活動拠点に資する施設整備の実施	4,500	環境部	④
	「TANTANロングライド」開催支援事業費	丹後、中丹地域への観光誘客を図るため、平成29年6月に開催されるロングライド大会への参加者に対するおもてなし事業を実施	1,900	商工労働観光部	⑥
	新たな芽吹きが結集！「丹後グルメフェスティバル」事業	新たな食を掘り起こし、DMOと連携して発信するとともに、首都圏や丹後地域で丹後の「食」をPRするグルメイベントを開催	4,000	丹後広域振興局	②
	若者による新たな視点！隠れた魅力発掘プロジェクト事業	丹後地域ならではのスポーツ、文化の魅力を、都市部の大学生や地域住民、事業者のネットワークを活かして掘り起こし、更なる観光誘客や滞在型観光を推進	1,000	丹後広域振興局	②
	美しい阿蘇海を未来につなぐ事業	行政、民間団体、地域住民が連携を強化して、大学生等の協力を得ながら、カキ殻の回収や資源化の取組など、持続可能な阿蘇海環境づくりを推進	3,000	丹後広域振興局	②
	「浪漫古道」づくりと大江山万燈絵巻事業費(共通)	大江山を中心とした地域の元気づくりや観光誘客のため、大江山と天橋立をつなぐ古道復活によるトレッキングルートづくりと、地域を照らす村燈りと地域イベント「大江山万燈絵巻」の実施	2,000	中丹広域振興局	②
	スポーツ・トレイル推進事業費(共通)	中丹地域の新たな観光資源としてスポーツ・トレイルを推進するため、モンベルと連携した「SEA TO SUMMIT」の開催と、カヌー・登山拠点化に向けた取組推進	5,000	中丹広域振興局	②
小 計			692,775		
3 「海の京都」ブランドのPR					
新	「丹後王国」食と文化・観光の拠点づくり事業費	丹後王国「食のみやこ」において、食人材の育成、観光、文化発信拠点としての魅力アップ及び農業ビジネスを推進し、「農」と「観光」のクロスオーバー産業を育成	21,700	農林水産部	⑧
	京都産水産物生産・流通拡大事業費	生食用カキの試験生産を実施するほか、養殖等の施設導入や地産地消の取組、試作品開発等を支援	24,700	農林水産部	⑨
小 計			46,400		
総 計			841,175		

平成29年度 当初予算案主要事項説明

共 通

事業名	「森の京都」事業費		
予算額	958,630千円	新規・継続の別	一部新規
<p>事業内容</p> <p>目的 対象 方法等</p>	<p>1 趣 旨 全国育樹祭を中核にした「森の京都博」の開催等による、地域のつながりや盛り上がりの機運をレガシーとして継承していくため、新たな観光地経営の主体となるDMOを活用し、地域の魅力を活かした、地域振興や産業振興を推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>○ DMOによる「森の京都」の持続的展開 77,500千円 ・観光地域づくりの中核・舵取り役として、DMOにより観光交流・観光消費額の拡大や地域資源のブランド化を図り、地域の稼ぐ力を創出 ・環境に配慮した電気自動車等による新たな観光誘客の取組や、地域のつながり等を持続・発展させていくためのイベントの実施 等</p> <p>○ ポスト「森の京都博」におけるレガシーの継承と、受入基盤の強化 529,475千円 ・「森の京都博」のレガシーを継承する、地域の魅力を活かした取組や催し物の実施 ・府民の森ひよしのリニューアルや丹波自然運動公園の整備など、「森の京都」に係る戦略拠点の整備推進によるコンテンツの強化 ・統一感のある魅力的な景観形成を図るための修景整備の推進 等</p> <p>○ 林業振興と森林文化の継承 351,655千円 ・丹波広域基幹林道の機能を活かした木材資源の供給体制の強化 ・府内完結型の木材産業体制の構築を目指した総合対策や京の文化を支える「伝統工芸の森」の整備の実施</p>		
<p>担当課・担当名</p>	<p>①企画理事付 企画総務課 総務企画担当 ②計画推進課 計画・地域担当 ③スポーツ振興課 国際大会等誘致担当 ④スポーツ施設整備課 スポーツ施設担当 ⑤自然環境保全課 自然公園担当 総合就業支援室 京都ジョブパーク担当 ⑥産業立地課 調整担当 ⑦観光振興課 観光振興担当 ⑧農村振興課 地域活性化担当 ⑨林務課 企画・計画担当 林業振興担当 木材産業担当 ⑩モデルフォレスト・全国育樹祭推進課 モデルフォレスト推進担当 森林保全課 森林土木担当 ⑪交通政策課 整備担当</p>	<p>課・担当電話番号</p>	<p>075-414-4529 075-414-4336 075-414-4347 075-414-4252 075-414-4284 075-414-4378 075-682-8913 075-414-4848 075-414-4841 075-414-4906 075-414-5016 075-414-5006 075-414-5009 075-414-5005 075-414-5028 075-414-4360</p>

「森の京都」事業一覧

(単位:千円)

NO	事業名	概要	予算額	部局名	
1 DMOによる「森の京都」の持続的展開					
	「森の京都」DMO推進事業費	観光地域づくりの中核・舵取り役として、観光交流・観光消費額の拡大や、地域資源のブランド化を図り、地域の稼ぐ力を創出	48,500	企画理事付	①
新	「森の京都ハーベスト・ガラ」開催事業費	「森の京都」の取組で醸成された地域のつながりや盛り上がりの機運を、ターゲットイヤー後も、持続・発展させていくため、地域がひとつになるイベントを開催	8,000	企画理事付	①
新	「新体感・森の京都」快適観光事業費	環境に配慮した超小型モビリティ(2人乗電気自動車)等と、地域の自然や文化を音声動画で紹介するアプリを整備し、「森の京都」エリアの新たな誘客システムを構築	12,000	環境部	⑤
新	「もうひとつの京都」観光PR事業(共通)	「海の京都」「森の京都」「お茶の京都」「竹の里・乙訓」の魅力ある観光情報を積極的に発信し、府域への観光誘客を図る	9,000	商工労働観光部	⑦
小 計			77,500		
2 ポスト「森の京都博」におけるレガシーの継承と、受入基盤の強化					
新	林業「森世紀」創造戦略事業費(ポスト育樹祭開催事業費)	木材消費の拡大や森の京都エリアの魅力を発信する「京都森林文化祭(仮称)」、森を学び、体験する「森林の恵み感謝祭」、次世代を育成する「京都山キッズ交流会」を開催	10,000	農林水産部	⑩
新	「京都丹波・森の文化祭」開催事業費	子どもによる地域の伝統芸能発表や、美術工芸大とのコラボによる森の芸術展、京都丹波の豊富な食材の魅力等を発信するイベントを開催	2,000	南丹広域振興局	②
	「浪漫古道」づくりと大江山万燈絵巻事業費(共通)	大江山を中心とした地域の元気づくりや観光誘客のため、大江山と天橋立をつなぐ古道復活によるトレッキングルートづくりと、地域を照らす村燈りと地域イベント「大江山万燈絵巻」の実施	2,000	中丹広域振興局	②
	スポーツ・トレイル推進事業費(共通)	中丹地域の新たな観光資源としてスポーツ・トレイルを推進するため、モンベルと連携した「SEA TO SUMMIT」の開催と、カヌー・登山拠点化に向けた取組推進	5,000	中丹広域振興局	②
新	「海・森の京都」を食いつくせ！フェスタ事業費(共通)	食による地域の魅力発信のため、「海・森の京都」の魅力ある食べものを京都舞鶴港第2ふ頭周辺に集めた食の大型イベントを開催し、クルーズ客船乗客をはじめ地域内外に広くPR	2,000	中丹広域振興局	②
	「京都丹波ジビエ」×α戦略事業費	ジビエの需要の掘り起こしと良質な供給拡大のため、メニュー開発やフェアの拡大と、認証登録制度の運用及び認証食肉処理施設の新規開設を支援	2,500	中丹広域振興局	②
新	府民の森自然共生事業費	ペットと泊まれるキャンプ場・オートキャンプ場の新設など、森の京都エリアの中核施設である府民の森ひよしのリニューアルを実施	21,000	農林水産部	⑩
	京都モデルフォレスト推進事業費	森林所有者、ボランティア団体、企業等が連携した府民参画、府民協働による森づくりを推進	5,000	農林水産部	⑩
	地域構想推進美観事業費(共通)	統一コンセプトに基づく観光関連施設の外装改修等の修景に必要な経費に対する助成	10,000	商工労働観光部	⑦
	「命の里」農山漁村里力再生事業費(共通)	過疎化・高齢化が進む農山漁村において、集落が連携した「里力」の再生活動を総合的に支援	94,500	農林水産部	⑧
新	京都移住促進プロジェクト事業費(共通)	農山漁村の担い手が減少する中、新たな担い手の確保を核とした都市との共生によるまちづくりを総合的に推進し、活力ある地域を創出	262,975	政策企画部・商工労働観光部・農林水産部	⑧

(問合せ先)

NO	事業名	概要	予算額	部局名	
新	地域公共交通網再構築事業費(駅再生プロジェクト推進事業)(共通)	公共交通の維持確保を図るため、市町村が実施する駅及び駅周辺の賑わい復活、交通結節機能の再生への取組に対して助成	32,800	建設交通部	⑪
	スポーツ拠点施設充実費(丹波自然運動公園クロスカントリーコース整備)	「京都トレーニングセンター構想(案)」に基づく、丹波自然運動公園における計画的施設整備	74,700	文化スポーツ部	④
	地域活性化スポーツ国際大会等誘致推進費(京都丹波トライアスロン大会開催負担金)	京都丹波トライアスロン大会in南丹の平成29年度開催に向けた経費を地元南丹市等と組織する実行委員会に対して負担	500	文化スポーツ部	③
	京都新光悦村賑わい創出事業費	新光悦村の賑わいづくりや認知度向上を図ることにより、新光悦村への入居に繋がる取組を実施	2,000	商工労働観光部	⑥
	「森の京都」クラフトモール活用事業費	京都新光悦村への誘致活動の一環として、職人工場の立地、村の活性化を推進するため、未分譲区画に設置した移動工場の広報及び維持管理を実施	1,000	商工労働観光部	⑥
	観光プランコンテストの開催など若者視点による新たな観光ツアー開発事業費	高校生・大学生から若者目線の観光プランを提案してもらったコンテストを開催	1,500	南丹広域振興局	②
	小 計			529,475	
3 林業振興と森林文化の継承					
	丹波広域基幹林道の機能を活かした生産体制強化事業費	丹波広域基幹林道を生かした路網の集中整備と森林整備を促進し、木材資源の供給体制を強化	299,240	農林水産部	⑨
	林業「森世紀」創造戦略事業費	府内完結型の木材産業体制の構築を目指した川下～川上の総合対策や京の文化を支える「伝統工芸の森」の整備を実施	52,415	農林水産部	⑨
小 計			351,655		
総 計			958,630		

平成29年度 当初予算案主要事項説明

共 通

事業名	「お茶の京都」事業費		
予算額	1,954,386千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 美しい茶畑景観やお茶の文化を維持・継承するとともに、その魅力をさらに高め、国内外に発信することにより、大交流圏を形成するため、「お茶の京都博」を開催し、DMOを活用しながら、地域の魅力を活かした地域振興や産業振興を推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>○ 「お茶の京都博」開催等によるお茶文化の価値・魅力の発信 220,650千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇治茶や茶畑景観等の地域の価値・魅力を再発見し国内外に発信するイベント「お茶の京都博」を開催し、多くの人々が訪れる大交流圏を形成 ・宇治茶の世界文化遺産登録推進のための景観資産価値向上 ・美しい茶畑景観を継承するための「山なり茶園」の生産設備整備支援 等 <p>○ DMOによる「お茶の京都」の持続的展開と、受入基盤の強化 496,175千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光地域づくりの中核・舵取り役として、DMOにより観光交流・観光消費額の拡大や、地域資源のブランド化を図り、地域の稼ぐ力を創出 ・宇治茶のプレミアムブランド化の取組の推進 ・統一感のある魅力的な景観形成を図るための修景整備の推進 等 <p>○ 「お茶の京都」を支えるお茶産業の新展開 1,237,561千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・茶業研究所の機能強化のためのリニューアル整備の実施 ・乗用摘採機に対応するための急傾斜茶園の緩斜面への整備 ・宇治茶生産の効率化と高品質化のための荒茶集出荷に係る施設整備や個別製茶に必要な機械導入を支援 等 		
担当課・担当名	<p>①企画理事付 企画総務課 総務企画担当</p> <p>②計画推進課 計画・地域担当</p> <p>③スポーツ振興課 国際大会等誘致担当 総合就業支援室 京都ジョブパーク担当</p> <p>④観光振興課 観光振興担当</p> <p>⑤農村振興課 地域活性化担当 計画基盤担当</p> <p>⑥流通・ブランド戦略課 研究普及担当</p> <p>⑦農産課 宇治茶・特産振興担当</p> <p>⑧交通政策課 整備担当</p>	課・担当電話番号	<p>075-414-4529</p> <p>075-414-4336</p> <p>075-414-4347</p> <p>075-414-4252</p> <p>075-682-8913</p> <p>075-414-4841</p> <p>075-414-4906</p> <p>075-414-5048</p> <p>075-414-4968</p> <p>075-414-4944</p> <p>075-414-4360</p>

「お茶の京都」事業一覧

(単位:千円)

NO	事業名	概要	予算額	部局名	
1 「お茶の京都博」開催等によるお茶文化の価値・魅力の発信					
新	「お茶の京都博」開催事業費	宇治茶の価値・魅力を国内外に発信することで、多くの人を訪れる大交流圏を形成するため、平成29年度のターゲットイヤーに「お茶の京都博」を開催	137,750	企画理事付 農林水産部	①
新	全国手もみ技術競技会事業費	宇治茶製法手もみ技術の文化的な価値の向上を図るため、「お茶の京都」のターゲットイヤーに合わせて、府下では初開催となる全国的な手もみ競技会の開催支援を行う	900	農林水産部	⑦
	「お茶の京都博」UJI-CHA Fair開催事業	お茶の淹れ方など宇治茶文化の普及啓発を図るとともに、市町村イベントをつなぎ、「お茶の京都博」の盛り上げを図る	7,000	山城広域振興局	②
	「お茶の京都」市町村支援強化事業費	「お茶の京都」における戦略拠点形成を府・市町村で連携・協働して推進するため、市町村ごとのマスタープランに記載された「お茶の京都」関連事業等に対して助成	30,000	企画理事付	①
	宇治茶世界文化遺産登録推進戦略事業費 (「お茶の京都」を支える宇治茶生産総合対策事業費)	宇治茶の世界文化遺産登録に向けて、宇治茶生産の景観の資産価値向上及び府民運動の拡大を推進	10,000	農林水産部	⑦
	宇治茶生産景観継承支援事業費 (「お茶の京都」を支える宇治茶生産総合対策事業費)	美しい茶畑景観を継続させるため、「山なり茶園」における生産設備整備等を支援	20,000	農林水産部	⑦
	地域活性化スポーツ国際大会等誘致推進費(ツアー・オブ・ジャパン京都ステージ開催負担金)	ツアー・オブ・ジャパン京都ステージの開催を通じて、宇治茶の魅力を世界に発信	5,000	文化スポーツ部	③
新	「お茶の京都」体験型観光による観光消費額倍増プロジェクト	若者等の誘客を図るとともに、「お茶の京都」DMOと連携し、地域資源を活かした体験型観光により滞在時間を伸ばし、観光消費額の増を図る	10,000	山城広域振興局	②
小 計			220,650		
2 DMOによる「お茶の京都」の持続的展開と、受入基盤の強化					
	「お茶の京都」DMO推進事業費	観光地域づくりの中核・舵取り役として、観光交流・観光消費額の拡大や、地域資源のブランド化を図り、地域の稼ぐ力を創出	61,900	企画理事付	①
新	「もうひとつの京都」観光PR事業費(共通)	「海の京都」「森の京都」「お茶の京都」「竹の里・乙訓」の魅力ある観光情報を積極的に発信し、府域への観光誘客を図る	9,000	商工労働観光部	④
	地域構想推進美観事業費(共通)	統一コンセプトに基づく観光関連施設の外装改修等の修景に必要な経費に対する助成	10,000	商工労働観光部	④
	「もうひとつの京都」市町村景観整備支援事業費	市町村が景観形成のための条例や計画等を策定した上で実施する、民間施設等の修景整備を支援	25,000	企画理事付	①

(問合せ先)

NO	事業名	概要	予算額	部局名
新	「命の里」農山漁村里力再生事業費(共通)	過疎化・高齢化が進む農山漁村において、集落が連携した「里力」の再生活動を総合的に支援	94,500	農林水産部 ⑤
	京都移住促進プロジェクト事業費(共通)	農山漁村の担い手が減少する中、新たな担い手の確保を核とした都市との共生によるまちづくりを総合的に推進し、活力ある地域を創出	262,975	政策企画部・商工労働観光部・農林水産部 ⑤
	地域公共交通網再構築事業費(駅再生プロジェクト推進事業)(共通)	公共交通の維持確保を図るため、市町村が実施する駅及び駅周辺の賑わい復活、交通結節機能の再生への取組に対して助成	32,800	建設交通部 ⑧
	小 計		496,175	
3 「お茶の京都」を支えるお茶産業の新展開				
新	茶業研究所機能強化事業費	企業・大学等との連携・交流機能の強化など、茶業研究所のリニューアルを実施	323,000	農林水産部 ⑥
	農林水産業基盤整備事業費	高品質な宇治茶を生産し、農家所得の向上と産地の活性化を図るため、茶園の再整備及び施設・機械の導入を支援	911,061	農林水産部 ⑦
	宇治茶ブランド力強化事業費(「お茶の京都」を支える宇治茶生産総合対策事業費)	「プレミアム宇治茶認証制度」の体制づくりと認証茶のPR及びお茶の味表現チャートを活用したバイヤーズガイドによる販売促進により宇治茶の消費拡大を図る	2,000	農林水産部 ⑦
	宇治茶荒廃茶園防止モデル事業費(「お茶の京都」を支える宇治茶生産総合対策事業費)	今後、個人管理が困難になっていく山城地域の優良茶園を、荒廃茶園にさせないために、農業法人が茶園を維持管理・活用するモデルづくりを推進	1,500	農林水産部 ⑦
	小 計		1,237,561	
総 計			1,954,386	

平成29年度 当初予算案主要事項説明

政策企画部
商工労働観光部
建設交通部

事業名	京都・かぐや姫観光推進事業費		
予算額	181,500千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>世界的観光都市・京都市に近接し、多くの歴史・文化遺産、自然等の資源を有する乙訓地域を中心にした「京都・西の観光」エリアにおいて、「『竹の里・乙訓』ともうひとつの京都をつなぐ」をテーマに、「京都・かぐや姫観光」を推進</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 「竹の里・乙訓」かぐや姫観光推進事業費 4,000千円 <small>(担当課：計画推進課)</small> 大物産展を核として2市1町のイベント等の取組を連携・ストーリー化し、年間を通した乙訓地域のにぎわいを創出</p> <p>(2) 新しい京の旅創造事業費 27,500千円 <small>(担当課：観光振興課)</small></p> <p>①かぐや姫巡遊事業【新規】 23,000千円 乙訓地域において、位置情報システムやARを活用したスタンプラリーや地域と連携したイベントの実施等により、周遊観光を推進</p> <p>②乙訓周遊観光バス推進事業 1,000千円 乙訓地域の魅力を、京都府内外の多くの方々に広くPRするとともに、乙訓地域ならではの体験や歴史を感じてもらい、乙訓地域の魅力を満喫してもらうため、定期観光バス等の運行に対し支援</p> <p>③八幡・乙訓四季の彩り事業 3,500千円 淀川三川合流地域の拠点施設（八幡市）を活用し、情報発信、イベント等を実施</p> <p>(3) 京都・かぐや姫観光関連道路整備事業 150,000千円 <small>(担当課：道路建設課、道路管理課)</small> 周遊環境を改善するため、道路改良等を実施</p>		
担当課・担当名	計画推進課 計画・地域担当 観光振興課 観光振興担当 道路建設課 道路・橋梁担当 街路担当 道路管理課 安全・指導担当	課・担当電話番号	075-414-4347 075-414-4841 075-414-5252 075-414-5331 075-414-5262